

豊明市事務事業評価票（１７年度事業） ソフト事業及びハード事業用						
事業名		健康の貯蓄セミナー(生活習慣病予防教室)				
総合計画上の事業名		健康づくりと医療	担当課	健康課		
予算事業名		健康の貯蓄セミナー(生活習慣病予防教室)	担当係	健康推進係		
事業の内容		基本健診で「糖尿病」及び「高脂血症」で再検査・要精検・要治療の該当者を対象とする。あいち健康プラザでの健康教室及び市の栄養士・食生活改善推進委員・運動指導員による生活指導を行なう。				
事業の目的		基本健診の結果から生活習慣病(疑いも含めて)のある方が、このセミナーに参加していただくことにより、自らの生活全般を振り返り、改善しようとする、きっかけとなるように働きかけることを目的としている				
指標		参加者数(個人データの改善を経年的にフォローしていくのは、２次的な効果として期待している。また、本人の意識変革については、かなり評価しにくい部分であるが、定点での意識調査の実施や、グループ化への動きなどを見守っていきながら、強化したい部分である。)				
事業実績及び目標値		【実績値及び目標値】				
			実績(人)	目標(人)	職員数	事業費(決算見込額)千円
		平成１４年度	78		健康課：0.1	693
		平成１５年度	160		健康課：0.1	743
		平成１６年度	91	200	健康課：0.1	713
		平成１７年度	118	参加者数と自主団体数の増加	健康課：0.1	264
		平成１８年度			健康課：0.1	563
		平成１９年度			健康課：0.1	463
		平成２０年度		↓	健康課：0.1	463
総合評価及び今後の対応		【達成率】 59.0%		成果指標の当該年度目標に対する達成度		
		【必要性】 A	必要性、有効性、効率性、市民満足度については、チェック表を基に A 大いにある、B 普通、C ほとんどなしから選択			
		【有効性】 A				
		【効率性】 C				
		【市民満足度】 A				
		【総合評価(担当課)】 B		総合評価については、 A 予定どおり進める B 見直しが必要(手法等) C 見直しが必要(縮小) D 廃止が相当 から選択 評価理由についても記載してください		
		健診後のハイリスク者を対象としているが、行政が行なうセミナーとは別に、参加者を中心とした自主活動を促し、継続的に健康意識の高揚を図る必要がある。				
		【総合評価(審査会)】 B				
		改革プランの内容により進めること				
【総合評価(最終評価)】 B		記載してください				
【改革プラン】 総合評価がB、C、Dの場合記入						
生活習慣病予備軍の対象者と比較し、参加定員が少ないため拡大する方向での検討必要あり。対象者のグループ化や自主的活動を促し、その後方支援をするというのも対策の一つとして考えられる。						
【改革プランへの対応】(何をどのように実施したか)						
平成１７年度より教室の内容を講義中心から、個別相談とグループワークを中心に切り替えた。参加者の意識変容を促すメニューを積極的に取り入れる事で、参加者のほとんどが継続的な生活習慣改善に取り組むことが可能となった。						